

令和2年度 農山漁村振興交付金(地域活性化対策) 事業実施主体 評価一覧

- 農山漁村振興交付金(地域活性化対策) 活動計画策定事業及び人材活用事業
- 農山漁村振興交付金(地域活性化対策「スマート定住条件強化型」) 活動計画策定事業及び人材活用事業

農政局等	取組メニュー	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階						評価	評価コメント
					H28	H29	H30	R1	R2	R3		
東北	①活動計画策定	岩手県	軽米町	かるまいシリアルブランド化女性推進協議会			●	●	■		B	計画に基づく取組がおおむね実施され、ある程度成果があがっていることから、評価をBとした。コロナ禍のため、イベント開催についてはふるわないところがあるも、それに変わるオンライン会議により実績通りとなった。商品開発についてもおおむね計画通りに実施できている。シリアルパウラムクーヘンの商品化を図るなど、今後の展開が期待できる。
東北	①活動計画策定	秋田県	秋田市	四ツ小屋地域元気づくり協議会			●	●	■		C	計画に基づく取り組みが実施されず、成果が上がっているとも言えないことから、評価をCとした。事業実績の評価項目を「ファーマーズマーケット集客数」「グリーン・ツーリズム人口」「野菜販売額」「農業農村体験による売上額」にしていることから、コロナ禍がマイナスの影響を及ぼしていることは明らかである。ただし、こうした事態における代替策を実施できなかったことから、体制不備が否めない。
東北	①活動計画策定	秋田県	仙北市	仙北市明日につながる協議会			●	●	■		A	計画に基づく取組が十分に実施され、成果があがっていることから、評価をAとした。コロナ禍のため、リアルでの体験はできていないが、それに代わりオンラインに切り替え実施した点や、作成した動画の視聴数もまずまずの結果を得ることができている。
東北	①活動計画策定	山形県	中山町	黒塚のまちなみ保存活用協議会			●	●	■		A	計画に基づく取組が十分に実施され、成果があがっていることから、評価をAとした。R2年度のみ100%を割ったが、「定住者数」「記事公開数」は目標を100%超えて、「交流人口」にしても約95%を達成しており、計画は達成していると考えられる。
東北	①活動計画策定	福島県	会津若松市	若手農業者サポートクラブ協議会			●	●	■		A	計画に基づく取組が十分に実施され、成果があがっていることから、評価をAとした。目標を明確にし取り組んでおり、1年目から全ての目標を達成していることには、事業実施主体の意欲が十分に伝わる。

注1:「事業実施段階」の凡例 ○交付対象年度(計画) ●交付金対象年度(実施済) □目標年度(計画) ■目標年度(実施済)

農政局等	取組メニュー	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階						評価	評価コメント
					H28	H29	H30	R1	R2	R3		
東北	①活動計画策定	山形県	鶴岡市	鶴岡食文化創造都市推進協議会				●	●	□	B	計画に基づく取組がおおむね実施され、ある程度成果があがっていることから、評価をBとした。取組状況においてBを付けたが、コロナ禍の中、農業体験プログラム開発&モニターツアーを縮小しながら実施し、50歳代から70歳代を中心に首都圏から35人の参加者が得られたことは好評であったにせよ、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からは、こうした形式での実施是非について検証が必要である。また、中止となった「たびコト塾」については、オンラインによる代替実施があって良いのではないか。
東北	①活動計画策定	山形県	鶴岡市	福栄活性化助け合い協議会				●	●	□	A	計画に基づく取組が十分に実施され、成果があがっていることから、評価をAとした。ただし、コロナ禍により交流人口は少なく、サテライトショップの充実は図れなかった。一方で、サテライトを用いた学習利用について、大きな満足が得られたことから、今後の継続的展開が期待される。
東北	①活動計画策定	福島県	西会津町	西会津地域活性化協議会				●	●	□	A	計画に基づく取組が十分に実施され、成果があがっていることから、評価をAとした。野菜・加工品出荷額については、コロナ禍により目標が達成できてはいないものの、高水準にあると言える。SNS等記事掲載回数を目標とすることが適切であるかほか、インターネットだけではなく、ケーブルテレビや広報誌、ホームページなどの各種媒体を利用して掲載数を増やしたことで、大きく数を伸ばすことが出来た。目的である新規参入や定住確保に関する目標設定も検討する必要がある。
東北	①活動計画策定	福島県	矢祭町	やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会					●	○	A	計画に基づく取組が十分に実施され、成果があがっていることから、評価をAとしたが、評価指標項目の設定に検討の余地がある。例えば、売上という目標に対して6次化商品開発数が評価指標として適合するのかが。また、臨時配達スタッフ数の増加についても、そもそもの目標値が1名と低い設定ではないか。なお、取り組み事態は町の実情に応じてデザインされた取り組みであり、継続が期待される。

注1:「事業実施段階」の凡例 ○交付対象年度(計画) ●交付金対象年度(実施済) □目標年度(計画) ■目標年度(実施済)